

◆◆◆ 事務事業評価票 ◆◆◆

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
13		放課後子ども教室開催事業	教育委員会	生涯学習課	坂部武美	
基本事項	基本政策	03	こころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち(教育・文化・スポーツ)	会計科目	01	一般会計
	政策	02	豊かな人間性をはぐくむ生涯学習の推進		10	教育費
	施策	01	生涯学習環境の充実		05	社会教育費
					01	社会教育総務費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成19年度	完了予定年度	未定年度	<input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時

事務事業の概要	事業の対象(誰に対して・何に対して)		事業の目的(どういう状態にしたいのか)					
	市内に居住する小学校児童		子供たちが安全・安心に活動できる場で、地域の方々の参画を得て、子供たちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子供たちが充実した放課後等の時間を過ごすとともに、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。					
	事業の内容(目的達成のための手段・方法)							
	本事業では、各小学校区毎に、年に10回程度、平日の放課後を中心に、学校やその周辺施設を活用し、児童に体験的学習の場を提供している。子ども達を指導するのは地域の方で、地域の実態に合わせて「読み聞かせ・農体験・よさこい・スポーツ・自然探検」等の教室を開催している。また、市内全地区の小学生を対象に月に1回程度、旧来住家住宅において、各協会の協力により、いけばな・茶道教室を開催している。児童の参加については、各学校を通して募集チラシを配布し、応募者を登録する形態をとっている。(但し、教室内容により定員を設けている場合がある。)参加費は、原則として無料であるが、材料費等は実費徴収している。							
	補助・単独		<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り	<input type="checkbox"/> 市単独				
	<input type="checkbox"/> 義務実施事業		① 根拠法令要綱等					
	<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業		② 根拠法令要綱等					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業		③ 根拠条例等 ひょうご放課後プラン事業実施要綱					
	<input type="checkbox"/> 単費上乘せ有り		①又は②の場合: 根拠条例等					
	正規職員が関与すべき法的義務性		<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(該当業務:)				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営		<input type="checkbox"/> 全部委託			<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 補助・負担金	<input type="checkbox"/> その他()
	委託の場合		<input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)					

◆◆◆ 総合計画・行動計画 施策シート ◆◆◆

		優先度		<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降	
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円
今後の方向性		今後の方向性の具体的内容				
<input type="checkbox"/> ① 現状どおり継続						
<input type="checkbox"/> ② 拡充						
<input type="checkbox"/> ③ 改善・見直し						
<input type="checkbox"/> ④ 縮小・廃止						
進捗状況	進捗状況の具体的内容・未着手の理由			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> ① 計画どおり(以上)進行						
<input type="checkbox"/> ② 計画よりも遅延						
<input type="checkbox"/> ③ 未着手						
企画政策課意見	行動計画掲載(企画政策課)			<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業 データ	事業費(予算額または見込額(A'))	千円	1,118	1,019	1,323	1,323	1,323
	特定財源		621	645	841	841	841
	一般財源		497	374	482	482	482
	事業費(決算額)(A)		1,043	989			
	特定財源		624	624			
	一般財源	419	365				
	一般職員所要人員(B)	人	0.21	0.21			
	一般人件費[平均給与×(B)](C)	千円	1,636	1,636			
	嘱託・臨時職員所要人員(D)	人	0.00	0.00			
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)](E)	千円	0	0			
総コスト[(A)+(C)+(E)](F)	千円	2,679	2,625				
受益者負担額(G)	千円	0	0				
受益者負担率[(G)/(F)](H)	%	0.0%	0.0%				
活動指標 (目標)	① 名称	開催回数	目標値 160回	160回	170回	170回	170回
	実績値	171回	165回				
	説明	各地区が実施する放課後子ども教室開催回数の合計	単価 15,667円	15,909円			
達成度	100.0%	100.0%					
成果指標 (目標)	② 名称		目標値				
	実績値						
	説明		単価				
達成度							
① 名称	参加者数(延べ数)	目標値 7,000人	5,000人	5,000人	5,000人	5,000人	
	実績値	5,926人	5,369人				
	説明	各地区が実施する放課後子ども教室の参加者合計	単価 452円	489円			
達成度	84.7%	107.4%					
② 名称	参加者の満足度	目標値 80%	80%	80%	80%	80%	
	実績値	80%	80%				
	説明	聞き取り・アンケート調査(抽出)により満足と答えた人の割合	単価				
達成度	100.0%	100.0%					

評価実施：平成24年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	2
		直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	4
	総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止				

月に1回程度であるが、子どもたちは、希望する教室に参加し、有意義な時間を過ごしている。また、教室が、地域の大人と子どもの触合いの場となっており、「子供たちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進する」という目的に向け、教室が進められていると思われる。本年度は、重春小に「ランドゴルフ教室」が、芳田小に「読み聞かせ教室」が新たに加わっており、新たな指導者にも参加していただいている。地域の実態に合わせて実施しているため、学校区によって取り組みの内容が異なっているが、できるだけ同等な教室の機会を提供できるよう図っていききたい。

本事業のPRを強化し、地区まちづくり委員会との協働体制の中で教室を開催するなど、地区の人材に広く協力を求め、地区の特色を生かした魅力ある教室を増やしていけるよう図っていく。

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	2
		直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	3	市民ニーズの把握	3
	総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止				

子ども達が生き生きと活動ができ、子どもを地域で育てていこうという機運もみられるようになっており、これからも継続した活動が必要であると考え。しかし、受益者負担の導入は一部の教室にとどまっており、導入されているものであっても、実費相当額のものが多い。

地域の自主活動組織や地区まちづくり委員会等がボランティアで活動されており、社会教育的な教室であれば、無料ということも考えられるが、趣味的な教室で、市内で同様の教室やサークルが存在しているものについては、均衡を保てるように適切な受益者負担を導入するなど、受益者負担のあり方を見直す必要がある。

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)		事業の必要性		実施主体の妥当性	
		直接のサービスの相手方		受益者負担の適切さ		市民ニーズの把握	
	総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止				